

孤独・孤立対策のこれまでの取組と今後の対応について

1 国の動き

- 社会全体のつながりが希薄化している中で、新型コロナにより人との接触機会が減り、それが長期化することで、孤独・孤立の問題が一層顕在化。
- 国においては、令和3年2月19日に孤独・孤立対策担当室を設置し、政府一体となって取り組むことで、より一層的確に必要とする方々に支援を届けていくこととされた。

- 令和3年2月12日 ○ 総理より坂本大臣に「孤独・孤立対策担当」の指示。
- 19日 ○ 孤独・孤立対策担当室の立上げ※専従6人（内閣府、文部科学省、厚生労働省）、兼務を含めて全体で31人
- 25日 ○ 「孤独・孤立を防ぎ、不安に寄り添い、つながるための緊急フォーラム」開催
- 3月12日 ○ 第1回孤独・孤立対策に関する連絡調整会議の開催
※全省庁の副大臣が構成員。3つのタスクフォース（SNS活用、実態把握、NPO連携）立上げの発表、各副大臣への施策検討の指示等
- 16日 ○ 新型コロナに影響を受けた非正規雇用労働者等に対する緊急対策関係閣僚会議
※孤独・孤立対策に取り組むNPO等への約60億円の緊急支援策（①生活支援等・自殺防止対策、②フードバンク支援・子ども食堂等への食材提供、③子供の居場所づくり、④女性に寄り添った相談、⑤住まいの支援）の公表
- 23日 ○ 女性の相談支援、子供の居場所づくり事業（予算28.5億円）を活用した「生理の貧困」への対応の公表
- 4月2日 ○ 緊急支援策のパンフレット「孤独・孤立対策に取り組むNPO等への皆様へ」を公表
- 12日 ○ 経済財政諮問会議（孤独・孤立対策のこれまでの取組と今後の対応及び、休眠預金の活用について）
- 23日 ○ 第2回孤独・孤立対策に関する連絡調整会議の開催

○今後の対応

与党の議論など様々な御意見、御議論を踏まえながら、孤独・孤立に悩んでいる方々に寄り添う施策を関係省庁と連携して総合的に推進する。

※国において「政府の経済財政運営の方針（骨太の方針）」に関連施策が盛り込まれる見込み。

2 本県の動き

- 令和3年2月24日 ○ 「孤独・孤立対策担当」の立上げに伴い、知事から関係各課でのフォローの指示。
- 3月19日 ○ 「愛知県孤独・孤立対策町内連絡会議」の設置及び第1回会議の開催についての記者発表（知事会見）
- 26日 ○ 第1回庁内連絡会議の開催
- ・愛知県孤独・孤立対策町内連絡会議の設置について
 - ・孤独・孤立に関連する愛知県の状況について
 - ・孤独・孤立対策に係る国の動向について
 - ・今後の進め方について
- 孤独・孤立対策に関する事業について各局等に照会
- ・国会議における資料に記載のある事業、およびそれに類する事業・同趣旨の事業
 - ・上記のほか、孤独・孤立の防止や解消を目的とする事業
 - ・孤独・孤立の防止や解消を直接の目的としていない事業であっても、事業の効果・結果として孤独・孤立の防止等に資すると考えられる事業
- 4月下旬 ○ 第2回庁内連絡会議の開催（書面開催）

【参考】孤独・孤立に関する事業（令和3年3月26日付け2福総第815号依頼）

局名	孤独・孤立に関する国の会議資料における関連事業				
	事業計	うち該当	うち類似	その他	主な事業
政策企画局	8	—	—	8	あいちビジョン推進、広報
総務局	2	2	—	—	あいちの山里関係人口創出事業
県民文化局	13	4	4	5	県消費者安全確保地域協議会
環境局	1	1	—	—	食品ロス削減イベントの開催
福祉局	63	13	2	48	子育て世帯生活支援特別給付金支給
保健医療局	68	46	—	22	自殺・ひきこもり対策関連事業
経済産業局	2	—	2	—	ロボット産業クラスター推進事業
労働局	25	6	9	10	職場のメンタルヘルス対策推進事業
農業水産局	1	1	—	—	農福連携推進事業
建築局	5	5	—	—	住宅確保要配慮者円滑入居支援事業
病院事業庁	9	—	—	9	県立病院における各種相談対応
教育委員会	18	8	7	3	スクールカウンセラー等設置事業
県警本部	8	6	—	2	DV被害者等への支援
事業計	223	92	24	107	

※上記局名に記載の無い局は該当なし。詳細は参考資料1参照。

○ 今後の取組の考え方

- 各局等において、関連事業の拡充等の検討を進めつつ、国から「政府の経済財政運営の方針（骨太の方針）」が示された段階で、各局等で新たな取組を検討し、庁内連絡会議において情報共有の場を設ける。
- 従来の行政の取組では、セーフティネットからこぼれ落ちてしまうような、孤独・孤立に苦しむ方々への支援の方策について検討する。